

あきたの

地域おこし協力隊って、どんな仕事？

地域おこし協力隊

トーク!!

地域おこし協力隊って、どんな仕事？

地域で働くってどんなこと？

キャリアの一つとしてアリ？

こんな疑問に答える交流イベントです。

10.27 mon
17:00 - 19:00

日程

17:00 - オリエンテーション

17:10 - 協力隊制度について

17:20 - 協力隊事例発表

17:40 - クロストーク

18:10 - 休憩

18:15 - グループに分かれての
相談・交流会

18:55 - 写真撮影

会場

にぎわい交流館AU 4階 研修室1

対象

県内の大学生等 及び 若手社会人

定員

30名

Enjoy
meetup!!



申込
締切

申し込みはこちらから
10月20日(月)まで



Guest



三種町地域おこし協力隊
竹内 大さん

2021年、秋田県立大学へ入学。その後、秋田県の気候、食事、人、文化にどハマりしていると、地元大阪の暑さ&人の多さに耐えられなくなってしまう。三種町下岩川集落の方々の過度な寵愛を受け2025年、地域おこし協力隊として「じゅんさい」を栽培する日々が始まった。



秋田市地域おこし協力隊
平石 かなたさん

兵庫県明石市出身、神戸市から移住。秋田公立美術大学進学を機に秋田市に暮らし、コロナ期を経てその住みやすさを再認識し協力隊に。テレビ局ADやカタログ編集の経験を活かし、動画・紙面デザイン、SNS発信やフリーペーパー、イラストを通じて秋田市の魅力を発信している。



国際タクシー(株)営業部
大橋 修吾さん
(元男鹿市地域おこし協力隊)

静岡出身、国際教養大学進学を機に秋田へ。大学卒業と共に男鹿市地域おこし協力隊へ着任。観光課で自転車ツーリズム、インバウンド観光促進などに従事した後、ハンバーガーのキッチンカーを立ち上げるが、1年で副業としての運営に切り替える。現在はタクシー会社で企画、営業、広報を担当。